



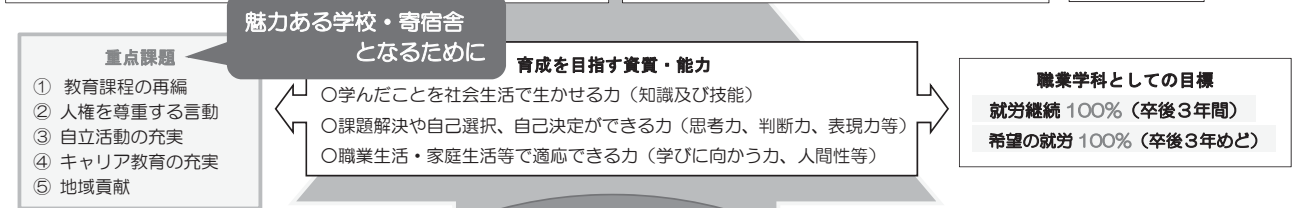
北海道白樺高等養護学校グランドデザイン(2024)

校訓
「自主 自主 自省」

学校教育目標
自己の能力を伸ばし、心豊かに、たくましく生きる人を育てる
～ 自主・自立・自省の姿勢を身に付け、
青年期の人格形成を図る ～

歴史と伝統の継承
・
SHINKA
(深化・進化・伸化・真価)

目指す学校の姿 生徒にとって 「自主的・主体的に学習し、生きる力を育む」学校 保護者にとって 「信頼し、子どもの自立・社会参加を託せる」学校 地域社会にとって 「地域に開かれ、説明責任を果たす」学校 教職員にとって 「専門性を発揮でき、やりがいのある」学校	目指す教職員の姿 生徒理解の基、自主性・主体性を尊重する教職員 生徒・保護者・同僚と傾聴と対話する教職員 専門性向上のため、学び続ける教職員	基本指導観 「率先垂範」 「共汗協働」 「師弟同行」 「凡事徹底」
---	--	--



安心・安全な学校 ○人権尊重 敬称徹底、体罰・いじめの防止、相手意識 ○言語環境 挨拶、敬語、適切丁寧な会話 ○個性尊重 実態把握、合意形成、合理的配慮、傾聴・対話、自主性・主体性 ○情緒の安定 自立活動、SCの活用 ○危機管理・環境整備 防犯・防災対策、健康安全指導、交通安全、情報管理、施設設備対策、整理・整頓・清潔(清掃) ○SDGsの視点 ○適正な財政処理、金銭管理	連携・信頼のある学校 ○保護者や関係機関との連携 共に成長を実感、説明責任、PTA活動の充実、専門機関・医療機関等と情報共有 ○組織的な業務推進 「かくれんぼ」の徹底、学舎の連携、参画意識・目的意識 ○進路指導(キャリア教育)の充実 自己(他者)の理解・受容、経験・体験の拡大、自己選択・決定、就労継続 ○生徒指導・生活指導 個に応じた指導、集団・個別指導、自己指導能力、発達支援の生徒指導、予防的生徒指導、食育指導の推進、 ○ICT教育 活用、充実、機器・環境整備 ○教職員の規範意識 服務規律の遵守、適切な言動・服装	開かれた学校 ○地学協働 CS(学校運営協議会)の充実、北広島市(BP、地元産木材利用)、西部地区(バス停清掃、清掃活動、交通安全運動、行事参加、製品販売会、受注等)、NEXCO 東日本(輪厚PA販売会、バス停清掃活動) ○特別支援教育のセンターの役割 専任 Co、PT 派遣事業 ○情報発信 HP、各種だより、公開研修会 ○学校見学 ○交流及び共同学習 地域：西部小学校、西部中学校、北広島高校 近隣：文教大附属高校、とわの森三愛高校 ○学生ボランティア 部活指導	働きがいのある学校 ○北海道アクション・プラン 健康で豊かな生活、教育の質の向上、学校開庁日(学校が設定する日)、定時退勤日、時間外勤務の削減 ○専門性の向上 研修充実、新たな研修制度、授業・生活指導の評価・改善・構築(PDCA) ○学校運営への参画 教員育成指標、校内人事の活性化、人材育成、業務の効率化・伝達化 ○人事評価シート(学校設定項目) 自分の強み(仕事観)、白樺の強み(教育観) ○課題意識・問題意識・改善意識・解決意識
--	---	--	---